

The Magic of ROTARY
ロータリーのマジック

2024～25年度年度
国際ロータリー会長 Steohanie Urchick



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第8回例会 2024.9.9 (#2423) 舞の間
例会ホスト・紹介係 吉田会員
受付係 保科会員 杉山会員
司会者 藤谷会員 ソングリーダー 崎山会員

卓話

「パキスタン・イスラム共和国 ポリオ NID に参加して」

地区ポリオプラス副委員長 小林 康德氏
紹介者 須藤会員

前回の報告

第7回例会 2024.9.2 (#2422) 悠の間
例会ホスト・紹介係 山本会員
受付係 浅野会員 乳井会員
司会者 藤谷会員 ソングリーダー 崎山会員

卓話 「東京ベイ・イノベーション圏域」

(株)現代建築研究所代表 飯田 修一氏
紹介者 園田会員

今期のモットー: 「親睦を通じて奉仕を実践する」

会長報告

- 1) 本日は、現代建築研究所の飯田様から、お話を頂きます。後程宜しく御願い致します
- 2) 先週は、又サドウアRCへのメッセージ録画にご協力いただき有難うございました。
- 3) 米山奨学生の李さんが出席です。今週末、米山梅吉記念館と柿田川清掃の研修会に参加予定です。
- 4) 来期から、青少年交換学生として派遣され当クラブがスポンサーになります、高瀬咲妃さんが参加です。これら派遣されるまで毎月第1例会に学校の行事などに支障がない限り出席します。皆様よろしくお願ひします。

幹事報告

- 1) 先週はビデオ録画にご協力をありがとうございました。
- 2) 本日の卓話者、飯田様をかこんで別室にて茶話会を予定しております。是非御一緒ください
- 3) 先週来訪しました、元青少年交換学生の木村菜穂さんからのお問い合わせです。元マダガスカル日本大使のご夫妻をご存じだと仰った方がいらしたそうです。木村さんが連絡をとりたいとの事です。どなたでしょう？
- 4) 例会終了後、定例会理事会を開催致します。該当の方はお残りください。

例会記録

会員総数 59名 出席会員数 27名
ゲスト 1名 ビジター 0名
その他 2名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

荒川会員: 台風一過、暑いですね。
体調に気をつけましょう
パートナー誕生日: 崎山会員 (9/23)
結婚記念日: 藤田会員 (8/11) 新保会員 (9/15)
お誕生日: 久保田会員 (9/25)

次回予告

第9回例会 2024. 9. 30 (#2424)
会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 木寅会員
受付係 加賀会員 末竹会員
司会者 藤谷会員
ソングリーダー 崎山会員

卓話「私のロータリーモーメント」

大山 裕子氏
紹介者 若林会員



ヴァイオリンの様々な魅力～ベルリンでの経験談と演奏を通して～

ヴァイオリニスト 坪井 夏美氏(6/10卓話 吉田会員紹介)



私がヴァイオリン演奏を一生の仕事にしようと思ったのは、6歳のときの出来事がきっかけでした。私は3歳でヴァイオリンを習い始め、6歳で父の転勤に伴いロンドンに移住したのですが、慣れない環境で心細い日々が続きました。すると小学校の校長先生が音楽を大事にされている方で、全校生徒の前でヴァイオリンを演奏する機会を私に下さったのです。思いを込めて演奏したらクラスメートが私に興味を持ってくれるようになり、温かいコミュニケーションを取れるようになりました。音楽は言語の壁を越えるのだと感じ、それが音楽家を志すきっかけとなりました。

クラシック音楽を演奏する上で一番尊重されるのは作曲家の意図であり心情です。ですから、演奏するときには作品の時代背景や作曲に至った経緯、奏法、楽譜の読み方などを真っ先に勉強します。自分の個性を出したいと思う奏者は少なく、作品の素晴らしさを伝えるために作曲家と対話する感覚で演奏しています。

そうはいつても、奏者の作品解釈や奏者自身の人間性の違いは自然とにじみ出ると思います。内面をよく知る音楽家の友人の演奏を聴くと、この人らしさがにじみ出ていると思いますし、豪快な性格の人の演奏がダイナミックだったりします。私は細かいことが気になる性格だったので、演奏も小さくまとめようとし過ぎて先生に注意されることもありました。

私は昨年まで2年間、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のカラヤン・アカデミーに在籍していました。このアカデミーでは、世界一ともいわれるベルリンフィルのコンサートマスターや各楽器の首席奏者に2年間師事できます。一番軸となるのは、ベルリンフィルの公演への出演です。私が在籍していた頃はコロナ禍でしたが、100公演も演奏することができました。一流の環境に身を置くことで得られるものは多く、この2年間は私の音楽人生にとって濃いものとなりました。

ベルリンフィルで驚いたのは、各楽器の一流の演奏家が指揮者としても活動していたことです。音楽表現の幅の広さに驚嘆しました。また、ハイレベルなオーディションに合格しても2年の試用期間があり、その間に楽団側が欲しいと思う人材でなければ落とされてしまうという大変厳しい環境でした。

その代わり、そこを通過すれば最高の職場環境が待ち受けています。週休2日、夏休みとクリスマス、イースター休暇に加え、好きなときに10週間の休暇が取れます。その間に母国で音楽祭を開催したり、ソロツアーで世界を回ったりして、そこでの刺激をオーケストラに持ち帰るという好循環がありました。こうした環境もドイツ音楽の質の高さにつながっていると思います。

本日は、ヴァイオリンの多彩な側面が感じられる3曲を演奏しましたが、ヴァイオリンという楽器とクラシック音楽の可能性と魅力が少しでも伝わると嬉しいです。

6月10日の例会で卓話・演奏した二人がリサイタルを開催します。

ベートーヴェンからシューベルト・ブラームスへ
～美しきロマン派ヴァイオリンソナタの系譜をめぐる～
10月11日(金) 会場 18:00 開演 19:00
会場: 渋谷美竹サロン 8F

チケット: 5,000円(自由席)

☆ラウンジにてウェルカムドリンクとお茶菓子を用意
予約申し込みは 吉田会員までご連絡ください。



東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	荒川 和幸	FAX:03-3263-9122
幹事	守屋 幸作	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	保科 充弘	URL: www.koujimachi-rc.jp